

国境・民族・文化を超えて共に生きる心豊かな社会の構築に寄与し、市民による福祉文化の創造をめざします。



こころの家族

2025年11月
366号 (隔月刊)



秋夕の行事 (故郷の家・京都にて)

ミュージカル《共生園》

ミュージカル《共生園》が韓国国立劇場にて上演決定

今年1月下旬、韓国文化体育観光部傘下の国立劇場から、「日韓国交正常化60周年記念事業」として、亡き母・田内千鶴子(尹鶴子)の生涯を描くミュージカルの制作が決定したとの連絡がありました。私は、国立劇場の企画・脚本・演出の三人の担当者に、70歳・80歳・90歳を超えた共生園の家族たちを紹介しました。彼らこそ共生園の「宝」だからです。

いまや韓国の映画・音楽・ミュージカルは世界に誇る水準にあり、母の物語を安心して託すことができました。そして今月、宣伝用のチラシが届きました。以下はそのチラシからの引用です。

〔作品紹介〕

実話をもとにした音楽劇《共生園》は、「韓国孤児の母」と呼ばれた田内千鶴子(尹鶴子)の人生を、あたたかく舞台の上に蘇らせる作品です。児童福祉施設「共生園」を創設した夫・尹致浩が消息を絶った後、彼女はたった一人で、三千人を超える子どもたちの「親」となりました。「尹鶴子」という名は、夫の姓と自らの名前を韓国式に組み合わせ名乗ったものであり、二つの国を結ぶ象徴的な「橋」となりました。時が流れ、共生園で育った子どもたちが白髪の大人となって、再び向かい合う――

国境と時代を超えた献身と愛、そして記憶の力が深い余韻を残します。

共生園の子どもたち、卒園者、元職員、支援者、そして「共生園をミュージカルに」と願ったすべての方々とともに、この公演を観たいと思います。(詳細は2ページをご参照ください)

社会福祉法人こころの家族
尹基 (Tauchi Motoi)

キムファンシク

金滉植氏が来日、11月25日に特別講演

「人への愛」が韓日・日韓の未来をひらく
～金滉植・韓国元国務総理が語る「共生」のころ～

来る11月25日、日韓国交正常化60周年記念、在日韓国老人ホームを作る会発足40周年記念事業として、韓国元国務総理金滉植氏（三星湖巖財団理事長、三星文化財団理事長）をお迎えして、特別講演を賜ることになりました。

金理事長は国務総理在任中「鉛筆で書くフェイスブック」が話題となり、その880日の記録は意思疎通、共感、国民とのコミュニケーションを大切にしまとめられています。その後、朝鮮日報連載コラム「風景のある世の中」を執筆され、故小淵恵三首相令夫人・千鶴子様と共生園の子どもたちとの交流を千羽鶴のお話で書かれています。

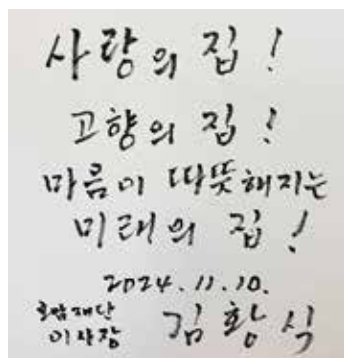
湖巖賞は学術、芸術と人類の福祉増進に顕著な貢献をした国内外の韓民族を表彰するために、1990年にサムスン（三星）グループ創業者・李秉喆（イ・ビョンチョル）氏の雅号「湖巖（ホアム）」にちなんで創設されました。一昨年、作家の韓江（ハン・ガン）氏に芸術賞が授与されましたが、氏は同年、アジアの女性で初めてノーベル文学賞を受賞しました。

講演後には小田川興氏（早稲田大学日韓未来構築フォーラム誠信交流代表・元朝日新聞編集委員）との対談も行われます。参加ご希望の方は11月17日（月）までにお申し込みください。



金滉植（キム・ファンシク）氏

1948年、全羅南道生まれ。
ソウル大学校法学部出身。
2005年11月～2008年7月
最高裁判所 大法官（判事）
2008年9月～2010年9月
監査院長
2010年10月～2013年2月
第41代国務総理



日時 2025年11月25日（火） 受付：13時 開会：13時30分

会場 日本プレスセンタービル 10階ホール（東京都千代田区）

◇ 講演：14時～14時40分

◇ 対談：15時～15時30分

左は故郷の家・京都に来られた時に書かれた色紙。色紙には、以下のように書かれています。
愛の家！故郷の家！心が温くなる未来の家！

2024年11月10日 湖巖財団理事長 キム・ファンシク

日時 2025年12月11日（木）19時30分～

12日（金）19時30分～

13日（土）15時～

14日（日）15時～

会場 韓国国立劇場・タルオルム劇場
（ソウル特別市中区奨忠洞）

- ・日本語字幕および手話通訳あり。
- ・公演時間は休憩なしで100分。現地は寒いので昼間の公演がおすすめです。

※チケットについては12月13日、14日の両日のみ10枚まであります。

旅費その他は自己負担にてお願いいたします。
ご希望の方はご旅行確定後にお申し込みください。
締切は12月1日（月）まで。



唱パンソリなど
様々なジャンルの
公演が行われてい
ます。
公演詳細は左記
の通り。

表紙の理事長のコラムでも触れている通り、田内千鶴子と共生園をテーマとするミュージカル「共生園」(コンセン・ウォン)がソウルで上演されます。
会場である韓国国立劇場は1950年にアジアで初めての国立劇場として設立され、バレエや歌舞伎、演劇、ミュージカル、完

ミュージカル「共生園」
12月に韓国国立劇場で公演

講演会・ミュージカルのお申込み・お問合せは法人本部・工藤まで。

メール：m-kudo@kokorono.or.jp Tel 072-271-0881 Fax 072-271-5474



(27)

故郷の家

介護職員 糸賀伸一さん

「気は優しく力持ち」。今号はその言葉にぴったりな故郷の家の介護職員・糸賀伸一さん(43歳)を紹介します。身長181センチメートルの大柄な体型がひときわ目をひく糸賀さんは音楽が大好き。当法人が取り組む「ブネ音楽療法」でもご利用者をワクワクさせています。

*

1982年、堺市で生まれ奈良県にも住んでいた糸賀さんは幼稚園の頃からピアノを習っていました。毎日の練習がいやで小学校低学年でレッスンは辞めてしまいました。その時に習った音楽の基礎が、その後に活かされます。

体格の良さから高校時代には、ラグビーや格闘技などの体育系多方面のクラブから誘われましたが、すべて断り熱中したのがバンド活動。キーボードを担当し、人気だった

ロックバンド「Mr.Children (ミスターチルドレン)」や「THE BLUE HEARTS (ザ・ブルーハーツ)」などに影響を

音楽大好き、ブネ療法でも活躍

介護の世界を知ったのは高校卒業後にアルバイトした他事業所のデイスサービス。「性に合ったのか、ご利用さんと一緒に過ごすのが楽しくて」と、糸賀さん。そのまま高齢者施設に就職して2011年に介護福祉士の資格を修得し故郷の家には10年前に入職しました。

2024年1月、高齢者ケアブネ・メソッド2級ブレ

受けて仲間と、主にポップスの演奏活動に夢中になっていました。そのなかでも一番好きだったのは長瀬剛でした。

イヤーの資格を取得しました。「ブネ音楽療法」は、年齢やハンデの有無に関わらず個人を尊重し平等を大切にしようというウェーデン人のステン・ブネ氏が考案した楽器で音楽を楽しむ療法。故郷の家各施設では同療法に取り組み、年に1度発表会も開催しています。堺の故郷の家では糸賀さんとほか2人が資格に挑戦、見事取得。2級取得者がいるのは堺だけです。

堺では8人のご利用者」と「TSM(チームさかいミュージック)」を結成。糸賀さんはピアノ伴奏担当で練習を重ね、11月8日に開かれる「多文化フェス」でも練習の成果を披露することでご利用者は張り切っています。



糸賀さんが仕事をすすめる上で1番うれしいことは「ありきたりですが、利用者さんに『ありがとう』

う」と言ってもらえ自分が役に立っていると思えること」と、話します。また、職員同士が仲良く一丸となり助け合い、多文化を学べるのが故郷の家の魅力です、とも。

さんはダンスをしていて地域で披露することもあるそう。糸賀さんは「これからも笑顔で楽しくご利用者さんと暮らすことができれば。そして時間が許せばサックスも習ってみたい」と、目を輝かせます。

頂きました感想・メッセージにつきましては、会報等に掲載させていただきます場合がございます。掲載をご希望されない場合は恐れ入りますがその旨あらかじめ明記くださいますようお願い申し上げます。



おたより

▶ 朴実先生とは東九条マダンで出会わせていただき、尊敬しております。インタビューが載っていて、とてもうれしく思いました。(京都府・T様)

▶ 朴実さんのインタビュー記事、感動しました。以前、ユンドンジュの合唱したときに、作曲家として知っていましたが、この記事を読むまで存じ上げなかったことばかりでした。どうかお元気で、ますます、よい音楽を提供してください。(京都府・N様)

▶ いつも「こころの家族」ありがとうございます。内容もとてもよいですし、各故郷の家の情報も写真入りで楽しく、お料理記事やクロスワードパズルも毎回楽しんでいきます。このたびの朴実様のインタビュー記事、とても深く心に響きました。(北海道・Y様)

▶ ハートハートオーケストラ演奏会、聴きたかった！

(「生きる」登場の)金又姫さん、すてきな服装を着こなされ若々しい90歳！ますますお元気でと祈ります。

チヂミ大好きなので「玉ねぎチヂミ」作ってみます。

朴実さんご一家の壮絶な生き方に敬意！(奈良県・T様)

▶ ガザのジェノサイドにより孤児となった、あるいは片親等を失い、十分な食事も与えられない子ども達を救済するために、世界中の児童養護施設が一体となって活動することを心底から望みます。田内基氏ならおできになります。(神奈川県・G様)

介護予防やリハビリに！ ワンポイント体操

故郷の家・東京 健康推進部／機能訓練士 任 淑絵

立って行う「腰痛予防体操」

ポイント

- ・呼吸を止めずに
- ・無理をせず、できる範囲で
- ・ストレッチしている部位を意識しましょう



1 からだを横に曲げる

- ・左手首を握り、引き揚げながら上体をゆっくり曲げる

☆ポイント

わき腹を伸ばす事を意識

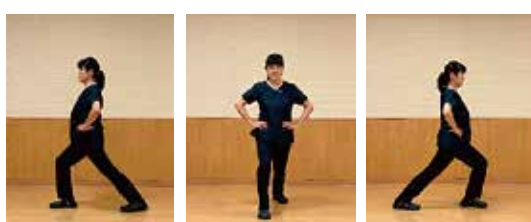


2 脚を伸ばす

- ・両足をそろえた後で、片方の脚を一步前に出して、ゆっくり膝を曲げる。

☆ポイント

膝の裏を伸ばす事を意識



3 上体を斜め前に曲げる

- ・両足を開き、両手を大腿から手首の方に滑らせてゆき、ゆっくり元に戻る。

☆ポイント

腰を伸ばすことを意識

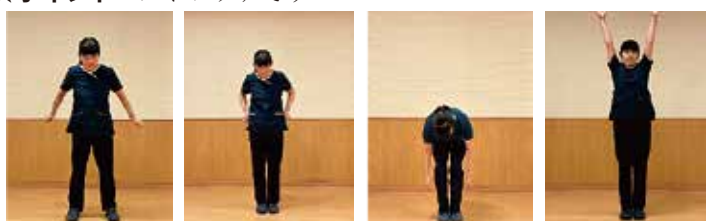


4 前に曲げて上体をそらす

- ・腰、もも、ふくらはぎをトントンと叩きながら前に曲げ、ゆっくりと起き上がって上体をそらす。

☆ポイント

ストレッチです



ヘルシーな 韓国料理

椎茸の炊き込みご飯

故郷の家・神戸 管理栄養士

霜中美恵子

椎茸の旬は春と秋の年2回ですが、秋に収穫されるものは特に香りが豊かで、芳醇な味わいを楽しめます。そんな季節にぜひ作っていただきたいのが、今回ご紹介する「椎茸の炊き込みご飯」です。

椎茸の旨みのご飯にしっかりと染み込み、シンプルながらも奥深い味わいが楽しめます。お好みでたれをつけて、お召し上がりください

作り方

- ①しいたけは石突きを切り落とし、かさと軸に分ける。かさは薄切りにし、軸は手で細かくさく。
- ②釜に米を入れて、目盛までの水を入れ、昆布を加えひと混ぜしたら、しいたけなどを加え炊飯する。
- ③炊き上がった後全体にさっくり混ぜて器に盛る。
たれをかけ混ぜて食べる。



【たれの作り方】

1. 醤油と酢以外のすべての材料を器に入れた後、少し固めに、醤油をかけながら濃度を調節する。
2. 最後に酢は個人の好みに合わせて少しずつ入れながら調節する。

材料（4人分）

【炊き込みご飯】

米…………… 2合
椎 茸…………… 6 個（お好みで、エリンギや舞茸を入れてもよい）
昆布…………… 10g

【たれ】

材料
唐辛子粉…………… 小さじ 1
ニラ…………… 大さじ 1
青ネギ…………… 大さじ 1
おろしにんにく…………… 小さじ 1
醤油…………… 適量
ごま…………… 大さじ 1
酢…………… 適量

ソウル大学で苦勞しながら学んだ日々

インタビュー

根 正
ユ チョングン
さん

故郷の家・京都は今年16周年を迎えました。開設時から管理医師を務めてくださっている医師の俞正根さんに今号、ご登場いただきました。戦後、京都のキリスト教のリーダーとして活躍したお父さんの元に生まれ、京都から韓国のソウル大学の医学部に編入した俞さん。人の命を守る医師でありながら、教会での聖歌隊歴50年！ベースを担当。昨年の多文化フェスでもギターと歌を披露するなど多才な表現活動も。今、医療で話題の総合診療科の前身とも言える老年科を早くから勉強され、揺るぎない信仰のうえに人の尊厳を何よりも大切にされる俞さんにお話を伺いました。



——お生まれはどちらですか

俞 京都市右京区西院です。父・俞錫濬（ユ・ソツチュン）は1914年慶尚北道に生まれた5人きょうだいの末っ子で、先に伯父（父の長兄）が日本に来てその後私の両親で京都に渡り、父は日本に来てからは始め西陣織の仕事をしていました。母・鄭鳳秀（チュン・ボンス）は1923年生まれ。専業主婦でした。私たちは6人きょうだいで私は3番目の子どもです。

——どのようなお子様、青年でしたか

俞 運動も好きでしたが、小学校時代から本を読むのが好きで、ドリトル先生シリーズを読みふけったり百科事典をじつと見てるのが心地よい時間だったと記憶しています。高校入学後はフォークソングクラブを作り、ベトナム反戦の歌を世界に送り出したアメリカの音楽グループ「ピーター・ポール＆マリー（PPM）」に影響を受けて3人グループで歌っていました。

——在日2世として差別されたことはありませんでしたか

俞 西院も在日が多い地域でした。でも、中学ではスポーツも勉強・喧嘩も1番が在日だった。そのグループの中に入ってたので目立っていました。西院地域の子ども1／2割は在日コリアンで、私も京都信明学校（在日大韓基督教会京都教会）が設立し、京都府の各種学校認可を受けた韓国語教育機関に通い韓国語を習っていました。小・中・高校・大学時代、青年期と常に在日コリアンとして大なり小なり差別を感じたことがないとは言えません。でも、西院地域には良い先生がいました。そのお陰で伸び伸びと中学校時代はワンダーフォーゲルクラブに入部し山登りを楽しみました。山登りは40〜50歳代まで続けていました。

——お父様のことを当法人尹基理事

長は、1971年水仙花合唱団（韓国木浦の児童養護施設共生園の子どもたちで結成）のこどもたちを連れて西成の教会を訪問の際、歌声にみんな感激していると俞先生のお父さんは「話があります！私は天国に行くことをあきらめていたので話します。このかわいい子どもたちの歌を聴いて、そのまま帰るんですか？ みなさん、今日持つているポケットの中身を全部出してください」「だから私は天国に行けませんか。みんなにこんな要求ばかりしているから」と、熱く呼びかけるキリスト教のリーダーだったと話しています

俞 父は戦後、在日大韓教会京都教会が所属する総会事務局の総務をしていました。今でいう総幹事、長老ですね。母親も代々クリスチャンでした。1950年代、教会の任務と並行して、在日のための医療奉仕をしようと、西院で診療所を開設しました。診療所では医師を雇い、経営をしていたのですが、父はお金儲けがヘタだった（笑）。何年か後に診療所を閉じることになり、その後1970年頃には民団（在日本大韓民国国民団京都府本部）の団長をし、京都韓国学園の初代校長、韓国商工会議所の常務理事、生野の韓国基督教教会館の館長など歴任していました。

——人格者でいらしたのですか

俞 息子の立場からは分かりませんが、演説はうまかった。今年、在日大韓基督教会京都教会が創立100周年を迎え、様々な行事が開催されます。私も聖歌隊（ベース）で参加するのですが、11月23日に映画『無名』の上映会もあります。韓国国交60周年を記念して韓国CGNが制作したドキュメンタリー映画で、戦前朝鮮伝道に励んだ乗松雅休さんと織田樽次さんの一代記です。織田牧師は戦後、当教会の担任牧師になり、その織田牧師と父は、故郷の家のルーツとなる韓国木浦にある養護施設「共生園」を訪ねたことがあるそうで、その頃からご縁があったと思います。

研究者になりたかった

——医師のお仕事は子どもの頃から目指されていましたか

俞 父からはよく「医者になれ、医者になれ」と言われていましたが私は研究者になりたかった。ノーベル賞に輝いた物理学者の湯川秀樹さんに憧れていましたね。それで京都大学を受験しましたが落ちてしまい、京都教育大学に理学科があると聞き同大学に進学

しました。

大学2回生の時に兄が西院で塾を始め、大学に通いながらその塾で講師をしました。日本では第一次塾ブームで、「俞（ゆう）塾」という名前前で約10人の生徒から始まった塾は5年間で生徒数が300人になり、その後「京都志学社」と名を改め、生徒数は延べ2700人まになり京都の有名高校に多数進学しました。

その頃、弟が韓国慶熙大学に留学。兄と私で弟に生活費を送るなかで私自身も韓国に行きたい、もっと勉強がしたいとの思いが強くなりました。先輩でソウル大学の医学部に入ってた人もいて、1977年、語学研修して編入試験に挑戦。たまたま京都教育大学で発がん物質の研究もしていて、「がんと免疫」の論文も書いていましたので、それを携えて試験に挑み合格しました。

——日本の東京大学に相当するソウル大学の医学部！ 編入後ご苦労はなかったですか

俞 苦労しましたよ。第1に言葉の問題。韓国語の勉強はしましたが50分の授業のなかで聞き取れるのは10分くらい。講義の速度が速くて聞き取れない。なので文字を綺麗に書く学生の隣に席を取り、ひたすら写させてもらった。ソウル大学の医学部の定員は150人。優秀な学生のなかで、必死で勉強しました。

自分に合っていた老年科

——卒業後、韓国で医者になろうとは思いませんでしたか

俞 言葉のハンディがあったことと、当時の韓国の政治的状況も日本に帰りたいと思った1つでした。京都教育大学時代、民団の中の韓国学生同盟、韓国文化研究会や教会青年会に入り、民主化闘争や金大中元大統領救済のハンストなどの活動歴もあり、不安感もあつて日本に帰つての生活を望みました。

——卒業後、京都大学医学部附属病院「老年科」で研修されています

俞 ソウル大学を卒業後、精神科も興味があり、精神科で有名ないわくら病院にも行き相談しましたが、老年科・消化器科を選びました。老年科は今話題になつている「総合診療科」的な講座でスタッフに恵まれ、私には合っていました。でも、研究者の道は諦められず老年科で胃内ピロリ菌の研究をしていましたが結局は臨床に進みました。済生会野江病院や洛和会音羽病院消化器内科部長などを経て吉川病院の在籍中3年間リハビリにも関わり、デイケア併設診療所として「ゆうクリニック」を開設しました。

——当法人との出会いはいつですか

俞 界の故郷の家のことは知っていました。在日大韓教会の女性会が作ったケアハウス「セツトンの家」が隣にありますね。故郷の家・京都の建設準備事務長だった金周萬さんは私の韓国学生同盟時代と教会での先輩でしたので、彼から京都にも故郷の家が設立されることを聞きました。実は、民団京都では、

民団が主宰する高齢者施設を作ろうとした委員会があり、金周萬さんはその責任者だった。私もそのメンバーの1人だったのでとても関心があり、故郷の家・京都の完成はうれしいことでした。

——故郷の家・京都竣工当時から管理医師を務めてくださっています

俞 社会福祉法人「こころの家族」の理念には共感していましたから管理医師を尹基理事長から頼まれたときはとても光栄でした。

看護師と連携しつつ「看取り」を

——故郷の家・京都は今年16周年を迎えましたが、印象的だったことは

俞 医務室と介護スタッフとの連携で施設での「看取り」に対して路筋を作ってくれたことです。

看取りは残された家族がいかに納得されるかということが重要です。本人は口で「最期のときは何もしなくていい」と言うことが多いですが「何もしない」というご本人の深い思いもくみ取ることも重要です。今、施設では90歳以上の方が6割です。普段からご利用者さんとはよく話をしますが、平均寿命を超えられた方のご家族には看取りの話はすすめやすく、共に祈りをもつて最期の時を迎えられるように努めています。施設の看護師さんがよく頑張ってくれていますので常に連携を取りながら、これからもご利用者さんの身体と心の健康を守っていけたら、と思っています。

——信仰については思うところはございますか

俞 色々な政治的状況のなかでも無事韓国の大学を卒業できたことや、兄が創設した塾は最後に閉鎖になったりと苦難もありましたがそのなかでもいつも神様が守ってくださり次の道を備えてくださったこと、そして多くの方の支えがあったことに感謝しています。さらに神の導きにより、特養、クリニック、教会、保育園などにて従事、奉仕が続けられ、この地における真の共生社会のため、少しでも役立つことができたと願っています。

（聞き手・横山まゆみ）

* 根 正（ユ・チョングン）

俞 正根（ユ・チョングン）
医師。医療法人ゆうクリニック理事。故郷の家・京都管理医師。社会福祉法人向上社理事長。京都国際学園担当医。妻（ソウル出身）、長男、長女、孫2人。

1951年、京都市右京区生まれ。70年、京都府立桂高校卒業。76年、京都教育大学特修理学科卒業。78年、韓国ソウル大学医学部本科編入学。82年、同大学卒業。

83年京都大学医学部附属病院医員老年科勤務（研修医）。その後大阪府済生会野江病院、京都大学医学部附属病院医員老年科を経て90年、洛和会音羽病院消化器内科部長。95年、医療法人近江療善会西大津病院副院長。98年、医療法人社団貴順会吉川病院内科部長。01年、ゆうクリニック開設。06年、医療法人ゆうクリニック設立、理事長に。09年から故郷の家・京都管理医師。



ハロウインググッズ
を飾りつけ

ご利用者の方に四季を感じていただけるよう、特養では四季に合わせた模様替えを行っています。もうすぐハロウインの時期。ハロウインの日まで待つことができず、ご利用者と一緒にハロウインググッズを着け楽しい日を過ごしています。

堺



秋夕をおごそかに

韓国の名節である秋夕（チュソク）。古くから韓国で行われている伝統行事で、一年の農作業を終える収穫の頃、豊作を祈念し先祖に感謝をする日とされています。毎年旧暦の8月15日にあたる日と決まっており、今年は10月6日（月）に執り行われました。秋夕に欠かせないお餅のソンピョンをはじめ、お酒やご馳走が並べられた茶礼床の前にお一人ずつ進んでいただき、順に拝礼していただきました。



神戸



神戸でも秋夕

10月6日1階ホールにてチュソクを行いました。沢山のご利用者様がご先祖様へお祈りを行い、感謝の気持ちを込められていました。



敬老の日は ケーキバイキングで

9月15日に敬老会を実施しました。100歳以上のご利用者様に花束を贈呈し、ケーキバイキングを行いました。美味しいケーキを召し上がり、素敵な笑顔が見られました。



感動の「ゴスペルソング コンサート」



10月13日、日本同盟キリスト教団と枝川愛の教会主催による「ゴスペルコンサート」が開催されました。

出演は、世界で活躍しているゴスペラー（イ・ユンファ、ユ・ヒョリム）と、サクソフォーン奏者（イ・ギミョン）の3人。

曲目は日本の馴染みの名曲を中心に、ギターも加わり、「上を向いて歩こう」や「ハッピーデー」には手拍子が。アンコールの「あなたは愛されるために生まれた」の演奏は、10月の誕生日の方を中心に讃えていただきました。

70余人の入居者の方とご家族が約60分、集中して楽しみ、感動のコンサートになりました。



東京



京都



秋夕のお祈り

10月6日、「秋夕（チュソク）」の行事を行いました。

例年通り、ご先祖様に料理や果物、手作りのソンプジョンをお供えして、入居者様が、順番に香を焚き、ご先祖様に手を合わせ、お祈りを捧げました。

その後、東九条マダンさんによる、サムルノリをご披露して頂きました。たいへん迫力ある演奏に圧倒されながら、皆さん、強い手拍子でこたえたり、一緒に踊ったりしながら、おごそかに秋夕の行事を終えました。

終了後、全体での記念撮影と、普段着ることの少ないチマチョゴリを着飾り、お一人おひとり記念撮影を行いました。

ご先祖様にお祈りを捧げ、皆さん、笑顔で写真を撮っておられたのが、とても印象的でした。（表紙にも写真）



「敬老の日」をお祝い

9月15日、敬老の日。故郷の家・京都では、2部構成で敬老の日のお祝いをしました。



1部では100歳以上の男性（1名）・女性（6名）に、お祝いの花束贈呈と記念撮影。花束の贈呈者はご家族様や比較的若い入居者様から渡していただきました。笑顔で記念撮影も行い、たいへん喜ばれていました。これからも健康で元気にお過ごしいただきたいと思います。

2部のボランテニア公演では、イタリア音楽協会から、韓国の7名の声楽家（バリトン、ソプラノ、テノール）の方にお越しいただき、リゴレット・蝶々夫人・セビリアの理髪師・ナポリ民謡など、さまざまな曲をご披露していただきました。

普段あまり触れることのない音楽を聴くことができ、皆さん、驚きと感動が入り混じった様子がとても印象的でした。

■ 共生園 （養護施設）

統一を夢見る旅

場所：江原道 対象：小・中・高 25 名、引率者 10 名

青い海と広大な自然が広がる江原道で 2 泊 3 日の歴史文化体験活動を行いました。

初日は南怡島と高城統一展望台を訪れ、2 日目は雪岳山ケーブルカー、黄永祚（ファン・ヨンジョ）記念館、正東津のクルーズ船、東海市の泉谷洞窟を見学しました。3 日目は長沙上陸作戦記念館を見てから大邱の遊園地・E-World で遊びました。

今回の旅を通して、教科書でしか学べなかった歴史を直接体験し、国を守るために犠牲になった方々の崇高な精神を心に刻むことができました。共生園の子どもたちが健全な人格と正しい歴史観を持った未来のリーダーへと成長していくための土台となることを期待しています。



■ 共生再活院 （知的障害者施設）

2025 年の体験活動 園芸療法「サンデリアーナの鉢植え」



園芸療法は自然とのふれあいを通して、心理的な安定や QOL（生活の質）の向上を図り、社会的統合やリハビリテーションに寄与する癒しの活動です。

－五感の刺激：植物の香り、水分、手触りなど、様々な感覚を活用して、心理的な安定や創造性を高めることができます。

－自信や達成感の効果：植物を育てる過程で責任感や達成感を経験することができます。

－社会的・認知的発達：記憶力、注意力、モチベーション、QOL の向上など総合的な効果を期待できます。

参加者は植物の名前や特徴についての説明を聞いた後、順番どおりに土と苗木を丁寧に鉢に植え替え、大満足の様子でした。

■ 木浦障害者療養院 （重度障害者施設）

全国大会本選に進出したダンスペア！

毎週 2 回、遠方の教室に通いながら自身の趣味であり特技でもある「ダンス」の実力を磨いてきたクォン・ナムヒョク君とチョン・セナさんを紹介します。

今年の 7 月 26 日に開催された「第 19 回 IDA & 木浦ビーチカップ・ダンススポーツチャンピオンシップ」に初出場し、ラテン部門でそれぞれ 1 位と 4 位を獲得しました。さらに 9 月 26 日には「第 17 回全国発達障害者ダンス競演大会」の本選進出という快挙を成し遂げました。初出場は「参加賞」で残念でしたが、来年は入賞を期待しています！





皆様のご支援に感謝申し上げます



2025 年 8 月～2025 年 9 月 寄付合計 2,405,413 円

堺	283,138 円	京 都	1,274,922 円
大 阪	0 円	東 京	85,000 円
神 戸	51,853 円	法 人	710,500 円

2025 年 8 月～2025 年 9 月の寄付者 (敬称略)

村上 文子 元 花子 唯根 貞生 株式会社スポーツ寿苑 代表取締役社長 鄭 貞子 松下 良平 松本 光恵 佐藤 美津子 吉澤 まゆみ 埼玉・コリア 21 小川 満 厚子 青い鳥鍼灸治療院 宮本 浩吉 趙 敬鎮 大橋 一美 藤原 マリ子	李 守陳 中村 啓子 藤田 裕之 星田 正雄 匿名希望 ペン株式会社 金氏高麗人参株式会社 有限会社テラフ貨物店 松下 令子 柳川 良子 木下 文隆 宮本 浩吉 森山 裕熙 松村 延子 中川 浩一 大韓老人会日本連合会京都 支部 大韓シルバー会	ヤングスチール株式会社 代表取締役 崔 相英 株式会社ヤマエンタープ ライズ 代表取締役 池 正淑 ながやま歯科 院長 永山 成大 枝川 愛の教会 瀧澤 織衣 佐藤 友美 新武 大和 藤原 一臣 大韓老人会 チョン テヒ 井出鉄工株式会社 会長 井出 光一	在日全南道民会 会長 鄭 基旭 前田 優子 李 善恵 小林 四郎 松井 珍男子 四宮 章夫 藤原 興 オートプロ島田 島田 隆男 西銀座法律事務所 坂入 高雄 岡 真由美 浅野 和子 清水 光久 「ハートサービス運動」 募金箱	清水 和江 糸川 佳美 陶化まちづくり実行委員 会 防災部 株式会社グローバル 代表取締役 川島 忠義 王 寛一 蔡 福美 カトリック 希望の家こども園 叶 信治 田花 中 松井 政男 横路 由美子 観寺 伊津美 カルメル修道院 佐藤 隆一 博子 田内 緑
---	--	---	---	--

2025 年 8 月～2025 年 9 月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

■故郷の家(堺) 岩川 善嗣ご家族 塩飽 靖雄ご家族 大井 敏子ご家族 木幡 忠ご家族 小島 勝子ご家族 桐山 成子ご家族 藤田 昭一ご家族 岡田 昭子ご家族 宮崎 泰ご家族 山本 耕一ご家族 武吉 文子ご家族 中村 美智子ご家族 中林 ヨシ子ご家族 永山歯科 永山成大 あゆみ介護センター クレモト歯科 辻野 やす子	森下 弘子 増田 悦子 ■故郷の家・神戸 大村 春子ご家族 山下 政子ご家族 明石 良吉ご家族 福吉 イチエご家族 湊 正行ご家族 増金 優 岡本 直美 福元 愛子 井出鉄工株式会社 三ツ星ベルト株式会社 平安祭典 ■故郷の家・京都 林 順子ご家族	田中 泰一ご家族 松本 花子ご家族 野田 頼子ご家族 西山 春子ご家族 高村 清美ご家族 豊山 花子 的場 みち子ご家族 亀川 載顯ご家族 北尾 千代ご家族 田中 とし江ご家族 南 賀恵ご家族 諸 春子ご家族 松山 俊一ご家族 金 元分ご家族 青山 としこご家族 東前 綾子ご家族 松下 すみ子ご家族 松本 浪子ご家族	李 玄鎮ご家族 青山 清一 (株) テス ティバル シルバー会 ■故郷の家・東京 小林 美智子ご家族 小船井 ハツイご家族 瀧澤 トミ子ご家族 細川 敏子ご家族 尾崎 好江ご家族 神田 英資ご家族 芳賀 初子ご家族 高橋 文子 木下 慎紀子 柳 花子ご家族 田中 裕子 大類 アサ子	播摩 祐豪ご家族 水木 清子 田村 京ご家族 金谷 奉姫ご家族 金 永愛ご家族 唯根 ヒロ子ご家族 金 淑貞ご家族 佐藤 良子 三好 幸秀 オンヌリ教会 タフカ株式会社 代表取締役 田邊 範樹
--	---	--	---	--

2025 年 8 月～2025 年 9 月の来訪者・ボランティア (敬称略)

■故郷の家(堺) 泉北チャペル 泉北恵み教会 松本 光恵 小田 ヒターナ	■故郷の家・神戸 サランの会(岸田重徳他 8 名) 神戸教会(李信子、朴桂 子、尹孝仁)	■故郷の家・京都 鄭 仁淑(カラオケ) 「懐メロ聴くの会」 4 名 (カラオケ) 京都 PANA-ALC 4 名 (傾聴ボランティア) S K Y 傾聴ボランティア	4 名(傾聴ボラン ティア) ハートハートオーケスト ラ(団員・関係者・保 護者約 80 名)(ボラ ンティア) イタリア音楽協会 7 名	(ボランティア) ■故郷の家・東京 オンヌリ教会 36 名 草野 マリ子 中島 榮美
--	--	--	---	--

◆◆◆ クロスワードパズル ◆◆◆



プレゼント



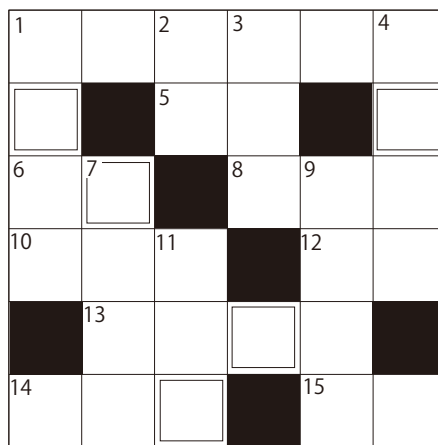
正解者の中から2名さまに、大阪・関西万博のマスコットキャラ、ミyakミyak柄のクリアファイルをプレゼントします(写真は同じファイルの表と裏です)

応募は、クロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、はがきなら〒590-0142堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」へ、メールでの応募はnews@kokorono.or.jpへどうぞ。12月10日締め切り。

本誌をお読みにになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。お待ちしております！

→ ヨコのカギ

- ① テイクアウトなら8%、イートインなら10%。
- ⑤ 打楽器のひとつ。お寺などにあります。
- ⑥ イギリスで発達した大衆酒場。
- ⑧ なんとかなくしたいものですね。
- ⑩ 原因と結果。
- ⑫ 脂肪と油。
- ⑬ 小泉八雲といえは。
- ⑭ 台風——、青空がひろがって…。
- ⑮ 最下位。



※前回の答は「猛暑日」でした。

↓ タテのカギ

- ① —は成功のもと。
- ② 大きいけど役に立たないことを「—」の「大木」と。
- ③ 飛んでくること。
- ④ イカの胴に米を詰めて作る料理。
- ⑦ 分けること。
- ⑨ 何をするにも事前の—が大事です。
- ⑪ 外国の通貨。

「故郷の家」では共に働く仲間を募集しています

- ◆ 人と地域に寄り添う、心温まる仕事です！
- ◆ 文化的なプログラム(行事)も豊富で楽しい職場です！

施設見学
随時受付中！
お気軽に

お問い合わせ先：大阪府堺市南区檜尾3360-12
法人本部事務局 松下宛
TEL:072-271-0881 FAX:072-271-5474
メールアドレス：honbuzimukyoku@kokorono.or.jp

こころの家族のサポーターになってください

- A) 愛の寄付金 自由な金額
- B) 遺贈寄付 自由な金額
- C) 相続寄付 自由な金額
- D) 賛助会員 月 1,000 円 (年 1 万 2 千円)
- E) 奨学会会員 (留学生や孤児・障害児支援) 月 5,000 円 (年 6 万円)
- F) 1%会員 (所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
- G) 1坪会員 (施設の新築・改築や環境改善支援) 30 万円

ご送金の方法

郵便振替 □座番号：00940-0-329280
加入者名：社会福祉法人こころの家族
銀行振込 銀行名：三菱 UFJ 銀行
支店名：光明池支店 普通 1052623
口座名義：社会福祉法人こころの家族

私たちが願う社会は
「安心して子どもを生み育てられる社会」
「違いを受け入れ、助けあう社会」
「長寿を喜ぶ社会」
「みんなで参加して共につくる社会」
この国に住む外国人が
日本は良い国だと言える
社会づくりです。



お気軽に
お問い合わせ
ください。

故郷の家のご利用相談や
寄付。困っている高齢者、
留学生、外国籍の方も

■ 故郷の家(堺) 朴正米(施設長)
大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881
ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>

■ 故郷の家・大阪 大林希(大池プランチ)
大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580
ブログ <http://kokyosaka.blog79.fc2.com/>

■ 故郷の家・神戸 松下良平(施設長)
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555
ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>

■ 故郷の家・京都 藤原一臣(特養施設長)、藤原一臣(ケアハウス施設長)
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448
ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>

■ 故郷の家・東京 高橋千津子(特養施設長)、塩川優子(ケアハウス施設長)
東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555
ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

本法人は統一教会とは関係ありません

発行人：田内文枝 編集人：田内基 編集：佐東まゆみ
法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474
<https://www.kokorono.or.jp> E-mail: kazoku@kokorono.or.jp

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

お読みにになった後はお隣の方にもおまわし下さい

